

おしらせ

◎森林動態データベースの公開

◎森林動態データベースの公開

(独)森林総合研究所は、(独)科学技術振興機構と共同して「森林動態データベース(FDDB)」を開発しました。インターネットにより10月10日(金)から一般に公開しています。

森林動態データベースは、日本の代表的な天然林、例えば、北海道の落葉広葉樹林、東北地方の溪畔林、関東地方北部の落葉広葉樹林、日光の溪畔林、新潟県苗場山のブナ林、九州地方の照葉樹林、屋久島のスギ林と照葉樹林など、森林総合研究所が設定管理している全国8ヶ所の長期生態観察用試験地において、長期にわたって継続測定してきた樹木の成長や生存などの各種データ(約3万本の樹木について約30万件のデータ)から構成されています。

今回公開する森林動態データベースは、当所が蓄積してきた信頼できる観測データとして提供するものであり、森林生態学などの学問研究はもとより、地球温暖化対策や生物多様性保全、持続的森林管理など、地球規模での環境問題解決に役立つ技術開発のための基礎データとして利用価値の高い情報です。また、生態系アセスメント、研究者や学生の研究材料、森林教室やレクリエーションなど野外活動のための教材やガイドブックの資料作成用にも活用できます。今後も、新たな情報を追加する予定ですが、今回公表した試験地資料でも調査が行われることに、新しいデータベースに追加する予定です。どなたでも下記のホームページにアクセスし、一定の手続きにより容易にデータがダウンロードできますのでご利用下さい。

公開を開始した「森林動態データベース(FDDB)」

URL : <http://fddb.ffpri-108.affrc.go.jp/>



森林動態データベースのトップページ

[[巻頭言](#)] [[解説シリーズ](#)] [[What's New](#)] [[報告](#)] [[おしらせ](#)]
[[所報トップページへ](#)]